

3月の図書館カレンダー

● 図書館主催 ■ その他

	本館	打出	大原	イベント
1	金			
2	土			■10代のためのやすらぎの部屋 午後1時30分～ 2階 集会室 ●えほんの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 よみきかせの部屋 ●こどもおはなしの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 おはなしの部屋
3	日			
4	月	休館	休室	
5	火	休館	休室	行事は、急遽変更・中止する場合があります。
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			●えほんの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 よみきかせの部屋 ●こどもおはなしの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 おはなしの部屋
10	日			
11	月	休館	休室	
12	火		休室	
13	水			●こどもの本の研究会 午前10時30分～正午 2階 集会室
14	木			
15	金			
16	土			■10代のためのやすらぎの部屋 午後1時30分～ 2階 集会室 ●えほんの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 よみきかせの部屋 ●こどもおはなしの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 おはなしの部屋
17	日			
18	月	休館	休室	
19	火		休室	
20	水			●春の大人が楽しむおはなしの会(事前申込制) 午前10時～11時30分 1階 おはなしの部屋
21	木			
22	金			
23	土			●えほんの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 よみきかせの部屋 ●こどもおはなしの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 おはなしの部屋
24	日			
25	月	休館	休室	
26	火		休室	
27	水			●おはなしの研究会 午前10時30分～正午 2階 集会室
28	木			●ちいちゃなこどものおはなしのかい(事前申込制) ①午前10時～ ②午前10時45分～ 1階 よみきかせの部屋
29	金			
30	土			●えほんの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 よみきかせの部屋 ●こどもおはなしの会 ①午後2時～ ②午後2時30分～ 1階 おはなしの部屋
31	日			●打出分室プレオープン 午前10時～17時 ●打出分室リニューアルオープンイベント 読書講演会(事前申込制)

休室

令和6年3月30日(土)まで(予定)

本館 伊勢町12番5号

31-2301<開館時間> (火～金) 午前9時30分～午後7時
(土日祝) 午前9時30分～午後6時

打出分室 打出小槌町15番9号

※令和6年3月30日(土)(予定)まで改修工事のため休室中
打出分室の予約本の受取は4月1日から再開いたします。

大原分室 大原町20番2号

38-7762<開室時間> 午前10時～午後6時

みんなの本だより



芦屋市立図書館本館 〒659-0052 芦屋市伊勢町 12 番 5 号 TEL 31-2301

あんのみつまさ 「安野光雅氏の世界」

3月20日は、絵本作家として知られている安野光雅氏の生誕の日です。
安野光雅氏は美術のみならず、科学、数学、文学など、子どもから大人までを対象にした多数の著書が出版されています。

生誕地は島根県。長い教員生活の傍らで、本の装丁イラストなども手がけていました。35歳の時に教員を辞して、絵描きとして自立することになります。

42歳の時に刊行された最初の絵本「ふしぎなえ」(福音館書店)で絵本作家としてのデビューを果たします。

その後、次第に評価が高まり、絵本は世界各国で出版されました。画家としても数多くの作品を発表し、「スペインの土」(朝日新聞社)、「あいうえおの本」(福音館書店)、「絵のある人生」(岩波書店)などがあります。



「スペインの土」
著 安野光雅
朝日新聞出版



「ふしぎなえ」
絵 安野光雅
福音館書店



「あいうえおの本」
絵 安野光雅
福音館書店

今月の展示コーナー

かわしまりょうそう

「川島令三、そして鉄道の本」

春は出会いや別れの季節。旅立ちの場面に鉄道や駅を連想される方も多いのではないのでしょうか?今月の展示は、芦屋にゆかりがある鉄道アナリストの川島令三氏の著作を中心に展示します。展示期間は、3月31日(日)まで。

◆ 新着図書 ◆ (このリストは前々月に入った本の一部です)

	書名	著者	出版社	記号
◆ 日本文学・外国文学 ◆	仕事のためには生きてない	安藤 祐介	KADOKAWA	Fア
	解答者は走ってください	佐佐木 陸	河出書房新社	Fサ
	ブリーダーズ・ロマン	島田 明宏	集英社	Fシ
	とろとろ白玉の三宝づくし	高田 在子	中央公論新社	Fタ
	逆転泥棒	藤崎 翔	双葉社	Fフ
	人間は老いを克服できない	池田 清彦	KADOKAWA	Sイ
	BLANK PAGE	内田 也哉子	文藝春秋	Sウ
	妻のオンパレード	森 博嗣	講談社	Sモ
	中国のはなし	閻 連科	河出書房新社	923.7エ
	大仏ホテルの幽霊	カン ファギル	白水社	929.13カ
◆ 人文・社会 ◆	奇妙な絵	ジェイソン・ レクーラック	早川書房	933レ
	シェフ	ゴージェイエ・ バティステッラ	東京創元社	953バ
	生贄の門	マネル・ロウレイロ	新潮社	963ロ
	世界インフレ日本はこうなる	池上 彰	SBクリエイティブ	332.1イ
◆ 自然科学 ◆	仕事と江戸時代	戸森 麻衣子	筑摩書房	366.02ト
	美味しいサンマはなぜ消えたのか?	川本 大吾	文藝春秋	662.1カ
	世界奇想美術館	エドワード・ ブルック=ヒッチング	日経ナショナル ジオグラフィック	702ブ
	新聞紙で人形づくり&劇あそび	渡辺 真知子	いかだ社	777リ
	科学文明の起源	ジェイムズ・ ポスケット	東洋経済新報社	402ポ
◆ 自然科学 ◆	宇宙から考えてみる 「生命とは何か?」 入門	松尾 太郎	河出書房新社	440マ
	<標本>の発見	国立科学博物館	国書刊行会	462.1コ
	昆虫絶滅	オリヴァー・ミルマン	早川書房	486ミ
	疲労とはなにか	近藤 一博	講談社	493.1コ

電子図書館

📖 2月の人気タイトルをピックアップ 📖



「日本史探偵コナン
シーズン2-4
江戸開府 東方の水迷宮」
原作 青山 剛昌
出版 小学館



「おひめさまごっこ」
著者・出版
アイフリークモバイル



「気がつけば、ずっと
無印良品でした。」
著者 梶ヶ谷 陽子
出版 G. B.



「10代の「めんどい」
が楽になる本」
著者 内田 和俊
出版 KADOKAWA



電子図書館
ホームページ

こどもの本だな

■「シーリと氷の海の海賊たち」 Y ニ

フリーダ・ニルソン／作 岩波書店

海賊にさらわれた妹を救うため、^{ちゅうぼう}厨房係として北極星号に乗り込んだシーリ。何度も危険な目にあいながらも、様々な人と出会い旅を続けていきます。環境破壊や人間以外の生物に対する人間の^{どうまん}傲慢さなどの問題にも触れている壮大なお話です。



■「調べて、くらべて、考える！」

くらしの中の和と洋 住む」 38 シ

岡部 敬史／編 汐文社

日本では家の中で靴を脱ぎますが、西洋の多くの国ではそうではありません。筆笥(たんす)とクローゼット、^{いろり}囲炉裏と暖炉など、日本と西洋の住居にまつわる違いについて、地理や文化的な観点から詳しく解説しています。

■「カイコ1000匹が

教えてくれたこと」 48 カ

谷本 雄治／文・写真 文研出版

イモムシが苦手なのに、大量のカイコを飼うことになった著者の観察記録。飼育していく中で失敗や発見をくりかえし、カイコの先祖やクワの木にも興味を持って調べるようになります。自由研究にもおすすめの一冊です。



■「知れば知るほど好きになる

ことばのひみつ」 81 シ

柏野 和佳子／監修 高橋書店

「マジ」は江戸時代から使われていた」「イクラ」はロシア語」など、言葉のあまり知られていない面白い由来や秘密について紹介しています。似ている言葉や漢字クイズも掲載されていて楽しく読めます。

今月はこんな本

「まちには いろんな かおが いて」 E マ

佐々木 マキ／文・写真 福音館書店

マンホール、車、公園の遊具……よく見ると、ほら、顔だらけ！この絵本には、街中で『顔に見える物』の写真がたくさん載っています。それぞれの顔の表情が個性豊かに見えて面白いです。読んだ後は、顔探しをしてみたくくなりますよ♪



